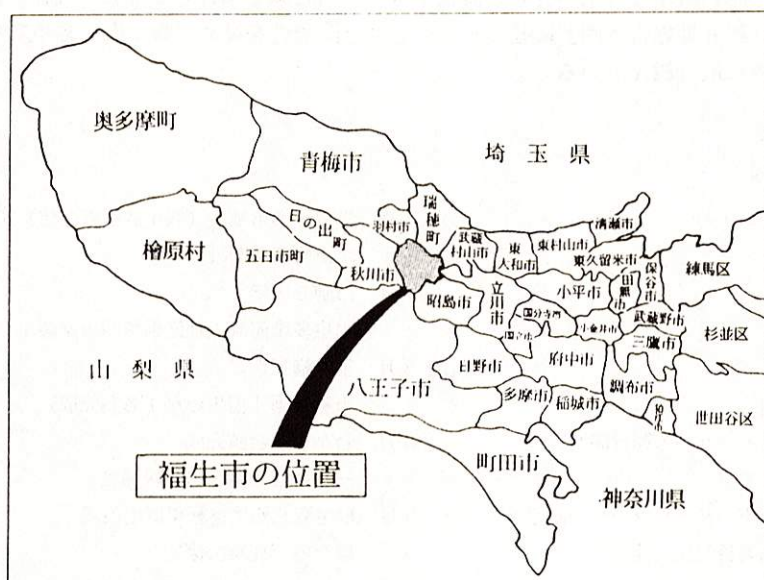


概 要

1 地勢と位置

【地 勢】 都心から西へ約40km、多摩川の東側に南北に横たわる市である。地形は多摩川流域に向かって3段階をなして傾斜した平たん地で、最も高い地点で143 m、最低は104 mである。地質は、大部分関東ローム層で、多摩川の低地は沖積土である。

市街地は、福生駅を中心として、市の全域に広がっている。また、市の東北部には米軍の横田基地があり、行政面積の約32%を占めている。



面 積	1 0.2 4 km ²
東 西	3.6 km
南 北	4.5 km
緯 度	北緯35度44分 07 秒
経 度	東経 139 度19分48秒
標 高	最高 143 m (武蔵野台1丁目付近)
	最低 104 m (福生第五小付近)

2 歴史と市政のあゆみ

【歴史】 およそ1万年前の縄文時代早期には、人が住んでいたといわれている。中世には、数多く発見されている板碑などから、武士が土着していたと考えられている。江戸時代は、福生村、熊川村の独立村で代官、旗本の支配下であった。廃藩置県後、蕨山県や神奈川県に属し、明治22年、福生村、熊川村組合役場を設け、その後、明治26年に東京府に編入された。昭和14年、市の東北部に日本陸軍航空審査部と整備学校が設置され、軍都として発展。翌15年に福生、熊川の両村が合併し町制を施行した。終戦と同時に軍部の施設は、米軍に接収され現在の横田基地となっている。戦後、基地の町として特異な発展をし、商店街は急速に整備されたが、昭和37年頃から基地の町からの脱皮が真剣に考えられ、同年に首都圏整備法による市街地開発区域の指定を受け都市計画を進めてきた。そして、45年には、地方自治法の一部改正により人口3万8749人をもって市制を施行した。昭和45年に平和都市宣言、同48年に健康都市宣言、同55年に市民憲章を制定。同51年3月には、基本構想、更に同52年6月に基本計画を策定し、本基本計画に基づいて諸施策を進めてきた結果、特に施設整備面では、ほぼ計画が達成されてきている。この様な状況から、より合理的で効率的な行政を推進するために、昭和61年3月基本計画の修正を行い、諸施策を遂行してきた。現在、福生市は平成2年4月に策定された「第Ⅱ期総合計画」に基づき、美しさと国際性を高め“輝く街 福生”を目指し、21世紀に向けてまちづくりに取り組んでいる。

【市政のおもなあゆみ】

45年7月	市制施行 人口38,749人	50年4月	学習等供用施設（熊川武蔵野会館）完成
“ ”	福祉会館完成	“ 6月	水道事務所開設
“ 12月	世界平和都市を宣言	“ 7月	市制5周年
46年4月	第六小学校開校	“ ”	福生多摩河原土地区画整理事業竣工
“ ”	つくし保育園開園	51年3月	基本構想策定
“ 5月	老人家庭奉仕員派遣開始	“ ”	市勢映画「福生わがまち」完成
“ ”	福祉会館老人送迎用マイクロバス運行開始	“ 4月	わかぎり会館完成
“ 6月	東京都収益事業組合に加盟	“ ”	一中に心身障害者学級開設
“ 12月	市の木（モクセイ）・市の花（ツツジ）を制定	“ 5月	福生駅北側に自転車置場設置
47年1月	福祉会館内図書室の図書貸し出し開始	“ ”	原ヶ谷戸児童公園完成
“ 3月	市営と畜場廃止	“ 6月	市文化財を初指定（6件10点）
“ 4月	特殊学級開校（第一小学校内）	52年1月	福生不動尊遺跡発掘調査
48年3月	健康都市を宣言	“ 4月	わかたけ会館完成
“ ”	福生市文化財保護条例制定	“ ”	二小に障害児学級（熊川学級）開設
“ 4月	福生地区消防署を東京消防庁に編入	“ ”	福生駅自由通路開通
“ ”	市民体育館完成・はたる公園完成	“ 5月	市文化財第二次指定（2件2点）
“ 5月	予防衛生センター完成	“ 6月	市民会館、公民館開館
“ 6月	文化財専門委員会決まる	“ 10月	福生保健所オープン
“ ”	福生駅東口開発土地区画整理事業計画決定	53年4月	市役所機構改革（部制）
49 2月	公共下水道第一期工事始まる	“ 6月	扶桑会館完成
“ 3月	ごみ減量運動週間始まる	“ ”	下水道供用開始
“ ”	家庭菜園開設	“ 7月	商工会館完成
“ 4月	第七小、第三中学校開校	“ ”	熊川神社市重宝に指定
“ 9月	下水道事業受益者負担金条例制定	“ 9月	田園野球場完成
“ 10月	基本構想審議会委員決まる	“ 10月	市政世論調査実施
50年2月	水道事業都営一元化	“ 11月	健康センター完成

54年 2月	加美平土地区画整理事業竣工	60年 3月	福東少年野球場完成
" 3月	車いすバス運行開始	" 4月	市制15周年記念NHK公開番組を実施
" 4月	文化財保護条例を改正	" 5月	市営競技場完成
" "	リサイクルセンター稼動開始	" 7月	市制15周年、人口 51,678 人世帯数 18,612
" 5月	松林会館完成	" "	福生市行政改革審議会設置
" 7月	市営福生野球場新装成る	" "	市政世論調査実施
" 8月	市民憲章制定審議会発足	" "	田園会館完成
" 11月	中国壘球隊、福生市を表敬訪問	" "	市史研究誌「みずくらいど」1を発刊
" "	全日本ソフトボール選手権大会開催	" 8月	福生市の行政改革について（諮問）
" "	高齢者事業団発足	" 10月	公営福生駅西口駐車場オープン
55年 2月	市の歌「歌詞」決まる	" 11月	下水道整備率 98.6%を達成
" "	熊川神社本殿都文化財に指定	" 12月	熊牛公園、長沢公園完成
" 4月	国民健康保険料が保険税に改定	61年 3月	市史研究誌「みずくらいど」2を発刊
" "	中央図書館、郷土資料室完成	" "	睦公園、鍋二公園完成
" 5月	白梅会館完成	" "	新堀橋（架替）完成
" 7月	市制10周年	" 7月	福生市の行政改革について（答申）
" "	市民憲章制定	" "	健康センター予防接種情報電算化
" "	市の歌制定	" 8月	住民情報電算化
56年 2月	中耐層市営住宅（建替）完成	" "	市史研究誌「みずくらいど」3を発刊
" 3月	天神児童遊園完成	" 9月	市営競技場散水装置及び防球ネット完成
" "	福東テニスコート完成	" 10月	わかぎり、わかたけ分館、中央図書館とコン ピューターオンライン化
" 4月	殿ヶ谷分水跡地自転車、歩行者専用道路完成	" "	福生市公共下水道（汚水）完成
" 7月	かえで会館完成	" 11月	福生駅橋上駅舎、自由橋完成
57年 2月	れんげ作業所完成	62年 3月	中耐層市営住宅（建替）完成
" 3月	市営プール管理事務所完成	" "	武蔵野橋公園、武蔵野台西公園完成
" "	多摩川緑地福生かに坂公園完成	" "	西住宅地区周辺排水路完成
" "	福生駅西口周辺地区基本計画案並びに事業化 案作成	" "	市史研究誌「みずくらいど」4を発刊
" 4月	市史編さん担当の設置	" "	「福生市史資料編 中世・寺社」を発刊
" "	睦橋完成	" 8月	市史研究誌「みずくらいど」5を発刊
" 11月	市政世論調査実施	" 10月	熊川体育館完成
58年 3月	交通安全都市を宣言	" 12月	福生市と秋川市との境界変更議決
" "	わらつけ公園完成	63年 3月	福生駅西口公園、田園広場公園、永田児童遊園 完成
" "	市勢映画「わがまち福生」完成	" "	市史研究誌「みずくらいど」6を発刊
" 6月	中央図書館コンピューターサービス開始	" "	おもちゃ図書館オープン
" 9月	人口 50,000 人を突破	" 4月	福生駅西口自転車駐車場オープン
59年 3月	福生駅東口土地区画整理事業竣工 「東町」誕生	" 6月	「福生市史資料編 考古」を発刊
" "	多摩川緑地福生加美上水公園完成	" 7月	福生市と秋川市との境界変更調印
" 4月	第1回「ふっさくらまつり」開催	" "	市政世論調査実施
" 8月	韓国国営放送福生市内を取材	" 8月	市史研究誌「みずくらいど」7を発刊
" 10月	市の組織を改正	" 11月	「市長への手紙」制度開始
" 11月	市道の愛称決まる	" "	第1回「多摩川ふっさ野外美術展」開催
60年 3月	もくせい公園完成	" 12月	基本構想審議会委員決まる

平成

元年 3月 「福生市史資料編 近世1」を発刊
" " 中福生公園完成
" " 都市景観事業による彫刻完成（2基）
" 4月 市の組織改正
" " 第2・第4土曜日の閉庁開始
" " 市史研究誌「みずくらいど」8を発刊
" " 広報紙をB5判からタブロイド判に変更
" 7月 「福生市史資料編 民俗上」を発刊
" 9月 基本構想について（答申）
" 11月 高齢者事業団設立10周年
" 12月 市史研究誌「みずくらいど」9を発刊
2年 2月 「福生市史資料編 近世2」を発刊
" " ケヤキ3本市文化財（天然記念物）に指定
" 3月 都市景観事業による彫刻完成（2基）
" " 福栄公園、本六公園、みずくらいど公園、多摩川中央公園完成
" " 市勢映画「輝く街 福生」完成
" 4月 第2期総合計画策定・将来像「輝く街福生」
" " 市史研究誌「みずくらいど」10を発刊
" " 心身障害者福祉施設「れんげ園」完成
" 7月 市制施行20周年記念式典
" " 市の鳥「シジュウカラ」制定
" " 青少年海外派遣事業開始
" 8月 東福生駅に東西を結ぶ線橋開通
" 9月 「福生市史料編 近代・新聞資料（昭和）」
を発刊
" 10月 第1回ふっさ健康まつり開催
" " 市史研究誌「みずくらいど」11を発刊
" 11月 玉川上水開削工事跡、玉川上水旧掘跡を市文化財に指定
" 12月 都市景観事業による彫刻完成（2基）
3年 1月 ふっさ十景制定
" 2月 広報ふっさ縮刷版（201～324号）発刊
" 3月 第1回福生第九演奏会開催
" " 都市景観事業による彫刻完成（4基）
" " 加美上水橋開通
" " 東福生駅東口公園完成
" " 熊川公園、田園広場公園にアメニティートイレ完成
" 4月 自転車、歩行者専用道路、多摩橋の下開通
" 5月 長沢遺跡第八次発掘調査
" " 福生ボランティア連絡協議会発会式
" 6月 「福生市史料編 近世3」を発刊

3年 6月 「福生市史料編 民俗下」を発刊
" " 市史研究誌「みずくらいど」12を発刊
" 7月 福生市プチギャラリーオープン
" 8月 福生市重大交通事故非常事態発令
" 9月 福生市の人口6万人を突破
" 10月 中央図書館CDの貸出し開始
" " 予防接種システム電算化稼働
" 11月 福生ふれあいフェスティバル開催
" " 市政世論調査実施
" " 資源のリサイクル化のため牛乳パック回収を開始
" " 熊川神社本殿を市登録文化財に登録
" 12月 市史研究誌「みずくらいど」13を発刊
4年 1月 福生駅西口公園内に総合案内板設置
" 2月 田園西土地区画整理事業計画決定
" 3月 志茂公園完成
" " 都市景観事業による彫刻完成（3基）
" " 自転車・歩行者専用道路全線開通
" 4月 資源のリサイクル化のため発泡スチロールトレイ回収を開始
" " 市の組織改正
" " 中央図書館夜間開館開始
" 5月 第1回ガレージセール開催
" " 第1回ふっさ輝きフェスティバル開催
" 6月 第3庁舎完成、配置がえ
" " 文化財11件を市登録文化財に登録
" " 「福生市史料編 近代」を発刊
" " 市史研究誌「みずくらいど」14を発刊
" " 市民契約保養施設事業開始
" 7月 資源分別の「資源の日」スタート
" 8月 毎週土曜日の閉庁開始
" 9月 学校週5日制スタート（第2土曜日）
" 10月 熊川駅東自転車駐車場オープン
" 11月 福生ふれあいフェスティバル開催